

自動リブート装置

RC1504A

取扱説明書

ご利用にあたって

OMRON

本書の構成と使い方

はじめに

このたびは、「オムロン 自動リポート装置(RC1504A)」をご購入いただきありがとうございます。
本装置は、4個のAC100V電源コンセントを個別にON/OFF制御できる自動電源制御装置です。またネットワーク経由でネットワーク機器の死活監視を行い、電源をON/OFF制御したり、NTPサーバに接続することにより週間スケジュールで動作する電源タイマとしてもご利用できます。

本書では、本装置を安全にご利用いただくために必要な事項が記載されています。
ご使用前に、必ず本書をご一読いただきますようお願いいたします。
詳細な取扱いにつきましては、付属のCD-ROMに納められております自動リポート装置RC1504A取扱説明書詳細版に記載しておりますので、あわせてお読みください。
この説明書は必要な時にいつでも読めるように、本機の設置場所近くに保管し、ご活用ください。

用途について

本機はOA機器に使用することを目的に設計・製造されています。

以下のような、極めて高い信頼性や安全性が要求される用途には使用しないでください。

- ・人命に直接関わる医療用機器
- ・人身の損傷に至る可能性のある用途。(航空機、船舶、鉄道、エレベータなどの運行、運転、制御などに直接関連する用途)
- ・車載、船舶など常に振動が加わる可能性がある用途。
- ・故障すると社会的、公共的に重大な損害や影響を与える可能性のある用途。
(主要な電子計算機システム、幹線通信機器、公共の交通システムなど)
- ・これらに準ずる機器
- 特に信頼性の要求される重要なシステム等への使用に際しては、オムロン電子機器カスタマサポートセンターへご相談ください。

免責事項について



当社製品の使用に起因する事故であっても、装置・接続機器・ソフトウェアの異常、故障に対する損害、その他二次的な損害を含むすべての損害の補償には応じかねます。

目次

以下に、本書の構成と各章の内容を示します。

	ページ
本書の構成と使い方	1
はじめに	1
目次	1
安全にご利用頂くために	2
第1章 お使いになる前に	5
1.1 梱包内容	5
1.2 各部の名称と働き	6
1.3 DIPスイッチの設定	7
1.4 LED表示について	7
1.5 設置・取り付け	8
1.6 接続図	9
1.7 外形寸法	9
1.8 ヒューズの交換	10
第2章 仕様・機能概要	11
第3章 修理・お問い合わせ	12
修理のご案内	12
修理依頼票	13
お問い合わせ票	14
各種お問い合わせのご案内	15

安全にご使用頂くために

 警告	この表示を無視して、間違った取り扱いをした場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、間違った取り扱いをした場合、人が損害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットに関わる拡大損害を示しています。



















禁止行為(してはいけないこと)を示しています。



強制行為(必ずしなければいけないこと)を示しています。

なお、注意に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性もあります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 警告	
 本製品を分解したり、改造したりしないこと。 感電、火災、故障のおそれがあります。	 雷のときは、本製品およびケーブルに触れないこと。 感電のおそれがあります。
 本製品に水などの液体をかけたり、異物を入れないこと。 感電や火災のおそれがあります。万一、本製品に液体がかかったり、異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜き、電子機器修理センター(TEL: 03-6718-3636)にご連絡ください。	 本製品から煙、異臭、異常音が発生した場合は、電源プラグをコンセントから抜き、本製品に接続している機器を取り外すこと。 感電や火災のおそれがあります。直ちにご使用を停止し、修理、点検のため、電子機器修理センター(TEL: 03-6718-3636)にご連絡ください。
 下記の環境では、使用、保管しないこと。 ・ 室外 ・ 周囲温度が0℃よりも低い／温度が50度よりも高い場所 ・ 湿度が20%よりも低い／湿度が85%よりも高い場所 ・ 結露がある場所 ・ 急激な温度変化が起きる場所 ・ ほこりが多い場所 ・ 静電気が発生しやすい場所 ・ 腐食性のガスが発生する場所 ・ 水などがかかりやすい場所 ・ 振動や衝撃が加わるような不安定な場所 ・ 油煙が当たる場所 ・ 直射日光が当たる場所 ・ 製品周囲に発熱する器具や燃えやすい物がある場所 ・ 周囲に置いてある物との間に適切な空間がない場所 本製品の故障や破損などによって、発煙、発火、感電のおそれがあります。	 極めて高い安全性や信頼性が要求される用途(医療機器や安全装置など)には使用しないこと。 本製品はパソコン周辺機器と接続する用途に設計されています。医療機器や安全装置など人命に直接関わる機器の電源制御に使用しないでください。
	 電源ケーブルを傷つけないこと。 感電、火災のおそれがあります。
	 アウトレットには、出力容量(合計1500W)を超える機器を接続しないこと。 火災のおそれがあります。
	 本製品を設置、移動するときは電源プラグを抜くこと。 感電のおそれがあります。

 警告	
 <p>使用中の本製品を布で覆ったり、包んだりしないこと。 熱がこもり、火災のおそれがあります。</p>	 <p>梱包のポリ袋などは、小さいお子様の手の届くところに置かないこと。 小さいお子様がかぶったり、飲みこんだりすると、呼吸を妨げるおそれがあります。</p>
 <p>本製品を積み重ねたり、密着させて使用しないこと。 故障や火災のおそれがあります。</p>	 <p>本製品を逆さまに設置しないこと。 故障や火災の原因となるおそれがあります。</p>
 <p>電源ケーブルはプラグ部分をもってコンセントから抜くこと。 プラグが傷んで感電や火災のおそれがあります。</p>	 <p>電源プラグは確実に根元まで差し込むこと。また、電源プラグとコンセントの間のほこりは定期的(半年に1回程度)に取り除くこと。 電源プラグの間にほこりが付着し、電源が短絡して発煙、発火、火災のおそれがあります。</p>
 <p>落下させたり、強いショックを与えた場合は使用を中止すること。 そのまま使用すると、重大な事故につながるおそれがあります。 販売店または電子機器修理センター(TEL:03-6718-3636)に点検を依頼してください。</p>	 <p>必ずアース接続すること。 ・アース接続しないで使用すると、感電のおそれがあります。 ・3P-2P変換アダプタをご使用の場合、アース接続は必ず電源プラグをコンセントに接続する前におこなってください。アース接続を外すときには、必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。</p>
 <p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと。 感電のおそれがあります。</p>	 <p>インタフェースコネクタには適合する回線のコネクタ以外のものを絶対に差し込まないこと。 感電・故障のおそれがあります。</p>
 <p>電源プラグは、AC100V 15Aの電流容量のあるコンセント(商用電源)に直接接続すること。 容量不足の場合、発熱、火災のおそれがあります。</p>	 <p>本製品は日本国以外で使用しないこと。 感電、故障、火災のおそれがあります。 本製品の仕様は国内向けです。海外ではご利用になれません。 These products are designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.</p>
 <p>小さなお子様の手が届くところには設置しないこと。 ケガや事故の原因となる事があります。</p>	 <p>同梱されている全ての付属品は、本機を使用する場合に限り使用できるものです。他の機器には使用しないでください。 ケガや火災、故障のおそれがあります。</p>
 <p>本製品のお手入れは入力プラグをコンセントより抜いてからおこなってください。 感電のおそれがあります。</p>	 <p>同梱されている全ての付属品は、本機を使用する場合に限り使用できるものです。他の機器には使用しないでください。 ケガや火災、故障のおそれがあります。</p>

 警告	
<p> 電源が入っている状態で本製品に長時間(1分以上)触れないこと。 低温やけどのおそれがあります。</p>	<p> 本製品をぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に設置しないこと。 また、強い衝撃や振動の加わる場所で使用しないこと。 落下によるケガ・破損・故障のおそれがあります。</p>
<p> 電子レンジなど、強い磁界を発生する装置のそばで使用しないこと。 故障のおそれがあります。</p>	<p> ラジオやテレビジョン受信機のそばで使用しないこと。 ラジオやテレビジョン受信機に雑音が入る場合があります。</p>
<p> 配線工事は正しく行うこと。 正しい配線工事を行わないと正常な通信が行えないだけでなく、本装置の故障にもつながります。</p>	<p> ケーブル処理に必要な空間をとること。 本装置を並べて使用する場合でも、それぞれに必要な空間を設けてください。 ケーブルの障害や故障のおそれがあります。</p>
<p> 本製品のお手入れは、乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、柔らかい布に台所用中性洗剤をしみこませて固く絞ってから拭き、最後に乾いた柔らかい布でからぶきしてください。 揮発性の有機溶剤、薬品、化学ぞうきんなどを使用すると、変質、変色、場合によっては、破損するおそれがあります。</p>	<p> CD-ROM は下記を守って使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表面に傷をつけないでください。 ・読み取り面を触らないでください。 ・折り曲げないでください。 ・高温高温、直射日光のあたる場所、ほこりの中で保管しないでください。 <p>データが読み取れなくなるおそれがあります。</p>
<p> 本製品の上に乗らないでください。 ケガや故障の原因となるおそれがあります。</p>	<p> 本機をコイル、モータ等の誘導性の機器に使用する時は、必ず事前に確認の動作をおこなってからご使用ください。</p> <p>機器の種類によって突入電流などの影響で本機が正常に動作しない(ヒューズ溶断など)場合があります。</p>
<p> データ通信をおこなう際には、あらかじめデータのバックアップを取るなどの処置をおこなってください。 回線や本製品の障害によりデータを消失するおそれがあります。</p>	

お願い

- ・廃棄時は、各地方自治体などで決められた分別収集方法に従ってください。
- 間違った廃棄処分をすると、有害物質が発生し、環境や人体に影響を与えるおそれがあります。

お使いになる前に

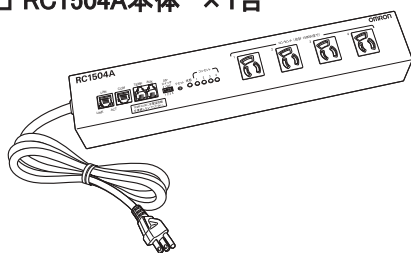
第1章

1

1.1 梱包内容

本製品には、それぞれ以下のものが同梱されています。本装置をお使いになる前に、すべてそろっていることを確認してください。

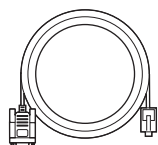
□ RC1504A本体 ×1台



□ ご利用にあたって(本書)
保証書/個人情報の利用目的について × 1部



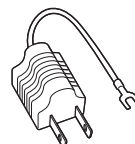
□ RS-232Cケーブル(1.7m) ×1本



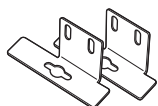
□ CD-ROM ×1枚



□ 3P-2P変換プラグ ×1個



□ 取付金具・ネジ



取付金具 ×2枚



ネジ(M3×6mm)
×4本



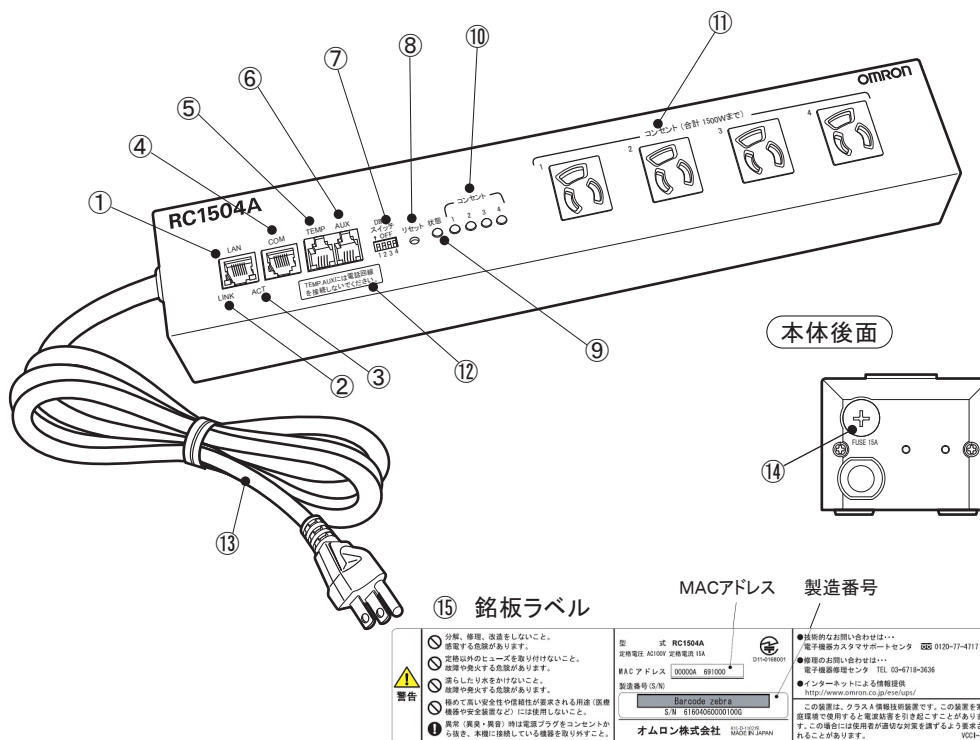
タッピングネジ(M3×10mm)
×2本

□ 予備ヒューズ ×1個



- | | |
|---------------------------------|--|
| ・ RC1504A本体 | 本製品本体です。 |
| ・ ご利用にあたって
保証書/個人情報の利用目的について | 本書です。梱包内容、設置方法などについて記載されています。
修理の際に必要となります。大切に保管してください。 |
| ・ RS-232Cケーブル | RC1504A本体と端末をつなぐケーブルです。 |
| ・ CD-ROM | CD-ROMの中には、取扱説明書(PDF形式)が入っています。
ご覧になる場合は、PDF閲覧ソフト Adobe Readerが必要になります。 |
| ・ 3P-2P変換プラグ | RC1504A本体の電源プラグを接続するコンセントが、2極アース端子付きの場合に使用します。 |
| ・ 取付金具・ネジ | RC1504A本体を固定する場合に使用します。 |
| ・ 予備ヒューズ | 予備のヒューズです。(125V15A 6φ 30mm) |

1.2 各部の名称と働き



- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ① LAN ② LINK ③ ACT ④ COM
 ⑤ TEMP ⑥ AUX ⑦ DIPスイッチ ⑧ リセットスイッチ ⑨ 状態LED ⑩ コンセントLED ⑪ コンセント ⑫ 注意銘板 ⑬ 電源コード ⑭ ヒューズ ⑮ 銘板ラベル | <p>LANケーブル（8芯 RJ-45コネクタ ストレート）を接続します。</p> <p>リンクの状態を表示します。</p> <p>通信の状態を表示します。</p> <p>シリアル通信ポートです。</p> <p>パソコンと接続して本体の設定、およびモデムとの接続時に使用します。</p> <p>オプションの温度センサー（形式：RCTS）を接続します。</p> <p>未使用</p> <p>初期設定時に使用します。</p> <p>電源出力（コンセント1～4）に影響を与えずに本製品を再起動します。</p> <p>本体に電源が投入されている場合に点灯します。</p> <p>コンセント1～4の電源出力状態を表示します。</p> <p>抜け防止機構付きAC電源出力コンセントです。</p> <p>電源ON/OFF制御をする機器の電源プラグを接続します。</p> <p>「TEMP.AUXIには電話回線を接続しないでください。」が記載されています。</p> <p>商用電源、UPSなどに接続します。</p> <p>ガラス管ヒューズを使用します。（指定ヒューズ：125V 15A 6φ 30mm）</p> <p>安全に関する事項、本製品の製造番号、MACアドレスが記載されています。</p> |
|---|--|

1.3 DIPスイッチの設定

注意

- DIPスイッチを操作するときは、本体のコンセント1～4に接続している全ての機器を取り外してください。
- DIPスイッチ操作また設定終了後は、必ず、本体前面のRESETスイッチを押してください。誤動作する恐れがあります。
- 本体設定の初期化については、CD-ROMに納められている取扱説明書の第11章「困ったときには？」の「工場出荷状態へ戻す」をご参照ください。

DIPスイッチの機能

No.	DIPスイッチ状態	モード
1	※ OFF	OFFに固定
	ON	未使用
2	※ OFF	OFFに固定
	ON	未使用
3	※ OFF	通常時
	ON	工場出荷時の設定に戻す時
4	※ OFF	OFFに固定
	ON	未使用

※工場出荷時設定

1.4 LED表示について

1) LINK、ACT

No.	LED点灯状態	状態
LINK	0.25秒点灯、0.25秒消灯	ケーブル抜け、未接続
	2秒点灯、0.5秒消灯	PPPoE接続、正常状態
	0.5秒点灯、0.5秒消灯	PPPoE接続、障害または復旧中
	1秒点灯、1秒消灯	正常状態(PPPoE接続以外)
ACT	点灯	パケット受信時
	消灯	パケット未受信時

2) 状態LED

- 本体に電源が投入されている場合にオレンジが点灯します。
- 本体に電源が投入され、100BASE-TXリンク時にはグリーンが点灯します。

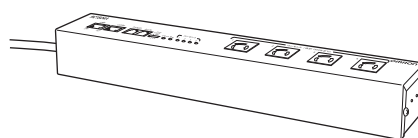
3) コンセントLED

- コンセント1～4のAC電源出力状態を表示します。
- 各コンセントに対応したLEDが、電源出力時に点灯します。

1.5 設置・取り付け

1) 設置方法

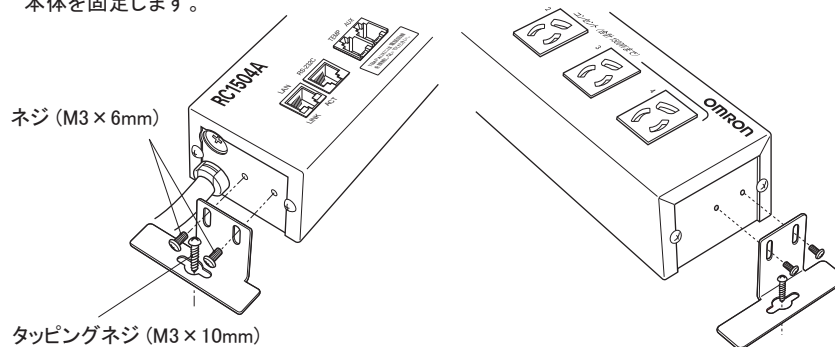
本体は、下図のように設置します。



上向き設置

2) 付属の取付金具を使い固定する場合

本体両端に取付金具を付属のネジ(M3×6mm)で固定し、タッピングネジ(M3×10mm)で本体を固定します。



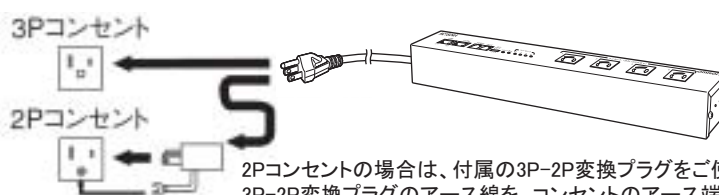
注意

本装置を逆さまに設置しないでください。火災や故障の原因となります。

本体に取付金具を取り付けるネジは、付属のものをご利用ください。異なるサイズのネジを使用すると、感電、火災、故障の原因となります。

本体が落下しないよう、十分な強度のあるものに取り付けてください。

3) 本体の電源プラグをコンセントに接続します。



2Pコンセントの場合は、付属の3P-2P変換プラグをご使用下さい。
3P-2P変換プラグのアース線を、コンセントのアース端子に接続してください。

注意

電源プラグはAC100V15A以上の電流容量のあるコンセント(商用電源)に直接差し込んでください。

容量不足の場合、発熱、火災のおそれがあります。

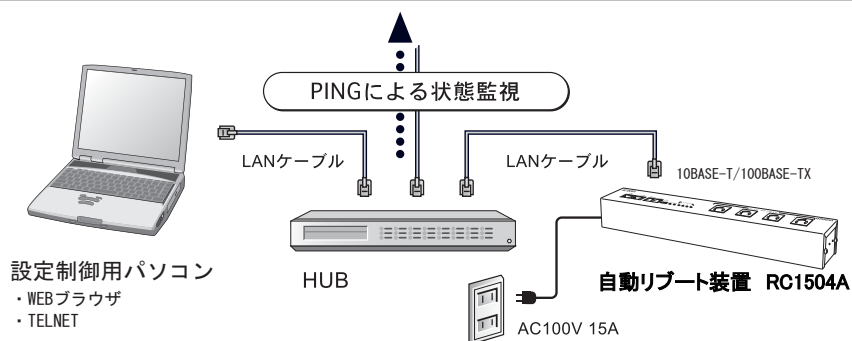
ほこりが多い場所、水などがかかりやすい場所には設置しないでください。

詳細は本書「安全にご使用頂くために」の項をご参考ください。

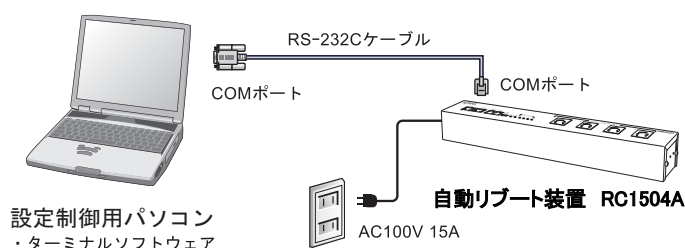
1.6 接続図

本体とパソコンの接続方法は、●LANポート接続 ●COMポート接続があります。

LANポートとの接続



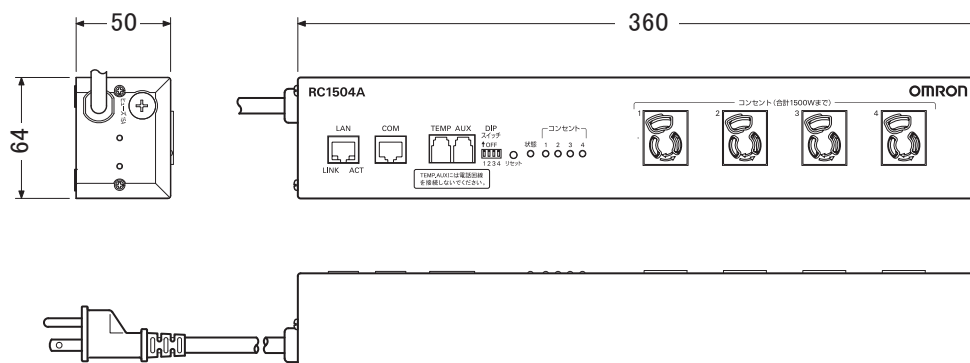
COMポートとの接続



注意

- 接続方法によって、利用できる設定・制御方法が異なります。
詳細についてはCD-ROMに納められている取扱説明書の第3章「設定制御方法」をご参照ください。
- WEBブラウザ、TELNETを使用して本体を設定制御する場合、通信内容は本体によっては暗号化されません。VPN等の手段によりお客様に必要なセキュリティを確保していただきますようお願いいたします。

1.7 外形寸法（突起物含まず）



1.8 ヒューズの交換

本機は安全のためにヒューズを内蔵しております。

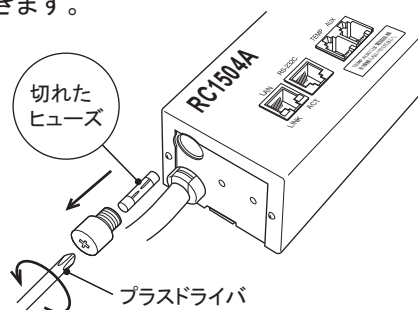
本機の故障等により過電流が流れた場合、ヒューズが切れることがあります。万一、本機から煙、異臭、異常音が発生した場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてご使用を停止し、電子機器修理センター(TEL:03-6718-3636)へご連絡ください。

誤って本機のコンセントに仕様以上の負荷機器を接続した場合にも、ヒューズが切れて電源が入らなくなることがあります。この場合には、以下の手順でヒューズを交換してください。

1) 本体の電源プラグをコンセントから抜きます。

2) 本機のコンセント1~4に接続している機器を全て取り外します。

3) プラスドライバを用いて、ヒューズホルダを本体から取り外します。切れた直後のヒューズは熱くなっている場合がありますのでご注意ください。



4) 切れたヒューズをヒューズホルダから取り外し、付属のヒューズと交換します。

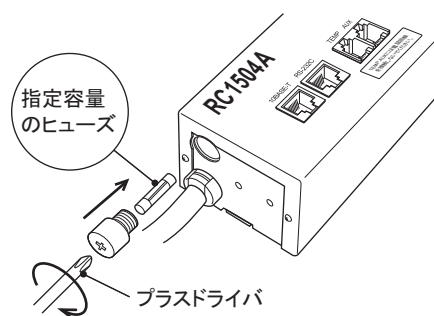
注意

必ず指定容量(125V15A 6φ 30mm)のヒューズをご使用ください。
指定容量を越えるヒューズを使用しますと、発熱、火災の原因になりますので絶対に使用しないでください。

5) プラスドライバを用いて、ヒューズホルダを本体に取り付けます。

6) 本体の電源プラグをコンセントに差し込みます。

7) 本体の「電源」LEDが点灯することを確認します。「電源」LEDが点灯しない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、電子機器修理センター(TEL:03-6718-3636)へご連絡ください。



8) 本体のコンセント1~4に機器を接続します。接続する機器の電源容量の合計が1500Wを越えないように、各機器の電源容量を確認してください。

仕様・機能概要

第2章

2

RC1504A			
ソフトウェア仕様	通信仕様	対応プロトコル	ARP、BOOTP、DHCP、TCP/IP、UDP/IP、ICMP、HTTP、TELNET、SMTP、POP3、APOP、NTP、PPPoE、SNMP、WOL
		制御方法	ブラウザ
			TELNET
			ターミナルソフトウェア
			E-mail
	SNMP		
機能	電源制御／管理	コンセント電源ON コンセント電源OFF コンセント電源リブート コンセント電源状態取得	
	タイマ制御	週間(20個) (※1)	
	状態監視	PING送信 温度監視 (※2)	
ハードウェア仕様	インターフェース	10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45) × 1 RS-232C (RJ-45) × 1 温度センサ用 (RJ-11) × 1 拡張用 (RJ-11) × 1 (未使用)	
		コンセント(2極アース付 ツイストロック) × 4	
	定格	最大制御出力	AC100V 15A (合計1500W)
		消費電力	最大 4.5W
		入力電源電圧	AC100V±10% (50/60Hz)
	使用環境	温度	0～50℃
		湿度	20～85% (ただし結露なきこと)
	本体外形寸法	360(W)×50(H)×64(D)mm (突起物含まず)	
本体質量	約1.6kg		
規格等	電波障害自主規制	VCCI クラスA (※3)	
	電気通信事業法	端末機器の技術基準適合認定	

(※1) NTPサーバへの接続が必要です。

(※2) オプションの温度センサ(形式:RCTS)が必要となります。

(※3) 本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な対策で講ずるよう要求されることがあります。

修理・お問い合わせ

第3章

3

修理のご案内

修理を希望される場合の依頼方法は 2つあります。

- ・ お買い上げ店に持ち込んでいただく方法
- ・ 商品を当社電子機器修理センタへ直送していただく方法
(出張修理サービスは行っておりません。ご了承ください。)

電子機器修理センタへ直送していただく方法

修理依頼手順

- (1) 「修理依頼票」をコピーしてください。
- (2) 「修理依頼票」に必要事項をすべて記入してください。
故障内容や発生頻度などを詳しく記入してください。
- (3) 製造番号／発送日／発送時の送り状 No. を控えとして以下に記入してください。
修理品のお問い合わせ時に必要です。

製造番号	
発送日	年 月 日
発送業者	
送り状 No.	

- (4) 「修理依頼票」を修理品に同梱し、下記宛先に発送してください。
(送料はお客様負担にてお願いします。)

〒411-0816
静岡県三島市梅名427-1
株式会社アイティエス内
オムロン電子機器修理センタ
TEL: 03-6718-3636

(発送される際、宅配便等の伝票にはこの電話番号をご記入ください。)

修理期間

おおむね 3~4週間

※ 故障状況によっては、1ヶ月以上要する場合がありますのでご了承ください。

修理代金お支払い方法(有償修理の場合)

有償での修理代金は、代金引換または銀行振込にてお支払いください。

- ・ 代金引換………修理品がお手元に到着時にお支払いをしていただきます。
- ・ 先行銀行振込……振り込み確認後、修理品を発送させていただきます。

オムロン電子機器カスタマサポートセンタ

TEL: ☎0120-77-4717 FAX番号: 03-6718-3632

- ・ お客様が当社カスタマサポートセンタにお問い合わせいただくときに本票をご利用ください。
 - ・ お問い合わせの前に、CD-ROMに納められている取扱説明書「困ったときには」の項をご一読ください。
- ※ 本製品に貼られている製造番号をご記入ください。

お問い合わせ票

(RC1504A)

※ 本紙をコピーしてご利用ください。

お名前			
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			
ご住所	〒		
購入日/台数	年 月 日 / 台	製造番号	
パソコン	メーカー名: OS名(例:Windows XP)	型式名:	
具体的な内容<エラーメッセージ/詳しい症状/発生頻度/配線図をお書きください。>			

各種お問い合わせのご案内

技術的な  お問い合わせは 電子機器カスタマサポートセンタ まで。

オムロン電子機器カスタマサポートセンタ

TEL : 120-77-4717(携帯電話 / PHSからもご利用いただけます)

FAX : 03-6718-3632

メールアドレス: omron_support@omron.co.jp

受付時間: 月曜日～金曜日 9:00～17:30(12:00～13:00を除く)

* 祝祭日、当社の休日を除く

修理  お問い合わせは 電子機器修理センタ まで。

オムロン電子機器修理センタ

TEL : 03-6718-3636

(修理品を発送される際、宅配便等の伝票にはこの電話番号をご記入ください)

FAX : 03-6718-3640

メールアドレス: omron_syuri@omron.co.jp

受付時間: 月曜日～金曜日 9:30～17:00(12:00～13:00を除く)

* 祝祭日、当社の休日を除く

修理品送付先: 〒411-0816 静岡県三島市梅名427-1

株式会社アイティエス内 オムロン電子機器修理センタ

通信販売  お問い合わせは オムロンダイレクト まで。

オムロンダイレクト

TEL : 03-6718-3635

FAX : 03-6718-3640

メールアドレス: omron_direct@omron.co.jp

受付時間: 月曜日～金曜日 9:30～17:00(12:00～13:00を除く)

* 祝祭日、当社の休日を除く

最新情報はホームページをごらんください。

ホームページアドレス <http://www.omron.co.jp/ese/ups/>

RC1504A ご利用にあたって

発行日 2015年 9月

第1版 K1L-D-11019B

発行責任 オムロン株式会社

-
- ・本書の一部または全部を無断で他に転載しないよう、お願いいたします。
 - ・本書は、改善のために予告なしに変更することがあります。
 - ・本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権、その他の権利、損害については、弊社はその責を負いません。
 - ・落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

個人情報の利用目的について

この商品の修理依頼票、お問合わせ票にご記入いただく(お問合わせ時に電話でお答えいただくものを含む)個人情報は、以下の目的で利用することがあります。下記利用目的の内容について、ご同意の上お送り下さい。

- ・当社が取扱う製品、サービスに関する各種情報等のご提供、ご案内
- ・製品等に関するキャンペーン、展示会等のイベントのご案内
- ・製品等に関するカタログ、CD-ROM等の各種資料、サンプル等のご提供、ご送付
- ・製品等の企画、開発、販売のためのアンケート等の調査および分析
- ・お客様が申し込まれたまたは購入された製品やサービス等のご提供、または保守を実施する上で必要な利用
- ・お問合せに対する回答を差し上げるなど、製品やサービスに関する問題の解決
- ・当社の今後の製品企画、開発、販売、保守等に対する改善

個人情報のより詳細なお取り扱い内容につきましては、「個人情報の保護について(<http://www.omron.co.jp/ese/privacy.htm>)」をご参照ください。

OMRON 保証書

商品名：自動リポート装置	保証期間	1年
形式：RC1504A		
☆ 製造番号	☆ お買い上げ年月日	
	年 月 日	
☆ お客様	〒 TEL	様
	住所	
	ふりがな	
	芳名	

本書は、本記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

☆ 販売店	住所・店名	TEL

☆印欄に記入のない場合は有効とはなりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。
販売店名の記入がない場合には、直ちに買い上げの販売店にお申し出ください。
本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

オムロン株式会社 電子機器統轄事業部
<http://www.omron.co.jp/ese/ups/>

保証契約約款

はじめに

この保証契約約款（以下「本約款」）は、取扱説明書にしたがった正常な使用をしていたにもかかわらず、「保証書」に記載した保証期間内において、製品（付属品等を除く）が故障した場合、本約款に明示した期間、条件の下において、「無償修理」を行うことをお約束するものです。お客様が本約款の各条項にご同意いただけない場合は、製品を使用せずに販売店へご返却ください。

第1条 定義

本約款で使われる用語の定義は次の各号の通りとします。

- ①「保証書」とは製品名（商品名）や保証期間を予め記入した上で弊社が無償修理を保証する旨を約したものをいいます。
- ②「製品」とは弊社製品として梱包されたもので本体部分（ACアダプタを含む）をいい、付属品等は除きます。
- ③「故障」とはお客様が取扱説明書、本体貼付ラベル等の記載事項に従った正常な使用状態で正常に機能しない状態をいいます。
- ④「無償修理」とは製品が保証期間内に故障した場合、弊社が無償にて行う故障個所の修理をいいます。
- ⑤「有償修理」とは製品が保証期間外に故障した場合、お客様に費用を負担していただいて弊社が行う故障個所の修理をいいます。

第2条 保証期間

保証期間は、購入日より製品に同梱されている保証書に記載されている期日までとします。
ただし、購入日及び販売店様の署名または押印等が記載されていることを条件とします。

第3条 保証の範囲

- 3-1 保証の範囲は、本製品の修理、交換、又は同等機能の製品との代替交換に限りです。
- 3-2 弊社の保証範囲は前記（3-1）記載を持って全てとし、故障によってお客様に生じた損害（事業利益の喪失、事業中断、情報の損失又はその他の金銭的損害を含むが、これらに限定されない）については、法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても弊社は一切の責任を負わないものといたします。

第4条 修理

- 4-1 製品に故障が発生した場合、お客様が当該製品を弊社指定の修理受付窓口へ送付することにより、弊社が修理を行い、修理完了後にお客様の指定する場所（日本国内に限る）に発送するものとします。なお、送料は、無償及び有償修理ともお客様から送付いただく場合はお客様のご負担（元払い）となります。修理後の送料は弊社にて負担いたします。
- 4-2 弊社は、本製品の修理に代えて弊社の判断にて、本製品と同機種の交換または同等機能の製品との代替交換を行うことができるものとします。
- 4-3 弊社は本製品の修理を実施するにあたり、パーツ交換（ボード、モジュールを含む）によって修理を行うことができるものとし、交換された旧パーツは弊社の、新パーツはお客様所有の財産となります。なお、パーツ交換に代えて同機種または同等機能製品と交換した場合も交換対象の製品は弊社の、代替製品はお客様の所有の財産となります。

第5条 保証の不適用

- 保証期間内であっても、以下の場合は無償修理の対象外とさせていただきます。
- 5-1 使用上の誤り、及び弊社の事前承諾なしになされた修理、改造や付加による故障、及び損傷。
 - 5-2 お買い上げ後の落下、取扱いの不注意などによる故障及び損傷。
 - 5-3 火災・地震・風水害・落雷及びその他の天災地変、公害、塩害、及び通常基準を超える異常な物理的もしくは電気的負荷が加えられたことによる故障及び損傷。
 - 5-4 修理依頼の際、保証書のご提示をいただけない場合。および以下の各号に該当する場合。
 - ①保証書の有効期限が終了している場合。
 - ②保証対象物件の機種名・製造番号が修理を行う物件のそれと一致しない場合。
 - ③保証書の内容を明らかに改ざんしたと思われる場合。
 - ④保証書に、所定記入事項（お買い上げ年月日、お客様名、販売店名）の記入のない場合、あるいは字句を不当に書き換えられた場合。
 - 5-5 消耗部品、自然劣化により故障したもの。ただし、個別に保証契約を締結するか、または個別に保証の範囲を定めている場合はその個別の契約または定めに従うものとする。
 - 5-6 故障の原因が本製品以外に起因する場合。

第6条 準拠法

本約款の解釈は日本国の法令が適用されるものとします。

第7条 裁判管轄

本約款に関する訴訟の第一審合意管轄裁判所は京都地方裁判所とします。

第8条 有効範囲

本約款は、使用可能国にて発生した故障の場合にのみ有効とします。